

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：平成24年1月24日

付議事項提出部局	環境生活部市民交流課	
該当する審議事項	(1)	
件名	「ふるさと未来づくり」の今後の方向性について(再協議)	
付議事項の概要	<p>継続協議となっている「ふるさと未来づくり」の今後の方向性について再協議をお願いする。</p> <p>先に実施した地区総括者や地区担当者班長の意見集約から、二つの案を再提案することとする。</p>	
審議の論点	<p>[今後の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進変更案として二つの案を提案 ●論点整理 ・期限の設定の有無 ・地区みらい会議設立を促すための既存補助金削減の有無 ・正式な地区みらい会議設立が難しい地区への配慮の有無（移行準備として地区内全自治会のまとまりでの仮組織の設立を進めるべきかどうか） 	
参考事項	<p>(過去の実績、提出部局での審議経過・意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自主的な設立を待つのか、市からの積極的な推進の中での仕組みとして導入するか、意見は分かれている。 <p>※ふるさと未来づくり推進計画では、積極的な推進の中での仕組みの導入を謳っている。</p>	
関係資料の有無 (○をする)	<p style="text-align: center;">(有) ・ 無</p>	

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：平成24年1月18日

付議事項提出部局	産業観光部 観光事業課	
該当する審議事項	第2条第3号	
件名	「はなてらす（花照）ちゃん」の伊勢市のイメージキャラクターとしての活用について	
付議事項の概要	○伊勢市の緑化推進キャラクター「花照（はなてらす）ちゃん」を伊勢市のイメージキャラクターとして活用していく。さらに、使用範囲を拡大し、伊勢市のPR・もてなしに活用する。	
審議の論点	<p>○緑化推進に限定せず、広い範囲での活用とするため、伊勢市のイメージキャラクターとして位置づける。</p> <p>○伊勢市のイメージキャラクターとした後は観光事業課で管理・運営を行う。</p>	
参考事項	<p>（過去の実績、提出部局での審議経過・意見等）</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度、全日本花いっぱい伊勢大会のイメージキャラクターとして誕生。大会終了後は、事業を引き継ぐ伊勢市の緑化推進キャラクターとして活躍中。 	
関係資料の有無（○をする）	有	

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：平成24年1月24日

付議事項提出部局	健康福祉部医療保険課	
該当する審議事項	経営戦略会議規程第2条 第3号	
件名	乳幼児医療費の助成対象拡大（伊勢市福祉医療費の助成に関する条例の改正）について	
付議事項の概要	<p>○現制度 小学校入学前まで・・・通院・入院とも助成（県補助） 小学生・・・入院のみ助成（市単独）</p> <p>○少子化が進行する中、社会全体で子育てを支えることにより、子供が健やかに育ち、安心して子育てができる環境づくりに取り組んでいくことが求められている。三重県においても、平成24年9月より乳幼児医療費の補助対象を、通院・入院とも小学校卒業までに拡大する予定であり、本市においても、新たに小学生の通院医療費を助成対象とするものである。</p> <p>また、中学生については、市単独事業として入院医療費の助成を行うこととする。</p>	
審議の論点	<p>○小学生の通院医療費助成見込額（年間） 扶助費 133,707千円 役務費 18,746千円</p> <p>○中学生の入院医療費助成見込額（年間） 扶助費 1,991千円 ※受給者からの申請により助成を行うため、役務費（医療機関へ支払う領収証明手数料）は不要。</p> <p>○施行日 平成24年9月1日（予定） ○名称を「こども医療費」に改正する。</p>	
参考事項	<p>（過去の実績、提出部局での審議経過・意見等）</p> <p>・現制度は平成20年9月より実施</p>	
関係資料の有無（○をする）	有	

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：平成24年1月24日

付議事項提出部局	総務部管財契約課	
該当する審議事項	経営戦略会議規程第2条の第3号	
件名	市役所本庁舎（本館）の改修について	
付議事項の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 耐震補強・津波浸水対策・改修工事について （工事概要、経費、工期について） ○ 予算計上について 	
審議の論点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改修等の範囲・内容について ○ 今後のスケジュール 	
参考事項	<p>（過去の実績、提出部局での審議経過・意見等）</p> <p>第11回経営戦略会議にて、本庁舎本館は、構造耐震指標値IS値を0.75以上にする耐震補強工事を行い、併せて津波浸水対策及び老朽化した設備等を改修し使える限りは使用していくと方針を決定した。</p>	
関係資料の有無（○をする）	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：平成24年1月24日

付議事項提出部局	情報戦略局 行政経営課	
該当する審議事項	(1) 市政の基本方針に関する事項	
件名	今後の総合計画（基本構想及び基本計画）の策定について	
付議事項の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の総合計画（みんなのまちの計画）の計画期間が平成 24 年度末である。 ・平成 23 年 8 月の地方自治法の改正により、市における基本構想の策定義務が廃止された。 <p>基本構想の策定義務が廃止され、市町村の自主性を発揮できる状況において、総合的かつ計画的に行政運営を進めるために、今後の総合計画（基本構想及び基本計画）のあり方について検討する必要性が生じている。</p>	
審議の論点	<p>①現在の形態の総合計画は更新しないという方針で良いか。</p> <p>②計画の策定については、市長の任期にあわせ、市長の目指す「伊勢のまちの将来像」「まちづくりの理念」また、その将来像を目指すための政策（施策・事業）を盛り込んだ計画を策定する、という方針で良いか。</p> <p>③次期計画策定までの間については、「新市建設計画の基本構想」を基本構想とし、「やさしさプラン」を基本計画とする、という方針で良いか。</p>	
参考事項		
関係資料の有無	有	